

越生町の教育



中学校への円滑な接続

系統的、計画的な教科指導・生徒指導・体験活動等



小小連携

合同授業
合同行事



目指す越生町のこども像

義務教育9年間を見通し、目指す越生町のこども像（児童・生徒の姿）を共有し、「知・徳・体」のバランスのとれた一貫性のある教育を推進します。

確かな学力と自立する力を身に付けたこどもたち

- (1) 小学校1年生から中学校3年生までの9年間を見通して、こどもが「できた・わかった」と実感できる授業を展開します。
- (2) 学習規律を大切に、基礎基本の徹底を図り、学力の向上を目指します。
- (3) 友だちや先生等と協力して学び、進んで学び続けるこどもを育成します。
- (4) 基礎的・基本的な学力が定着するよう家庭学習の充実を図っていきます。
- (5) 地域と協力した体験活動を通して、自立する力を育成します。

思いやりや感謝の心を持ち規律ある生活ができるこどもたち

- (1) 小学校1年生から中学校3年生までを見通し、系統的・継続的な生徒指導を推進します。
- (2) 越生町「3つのあ」を推進し、豊かな心を育成します。
- (3) 「チーム学校」で不登校や、いじめ等の問題行動を未然に防止します。
- (4) 学校・家庭・関係機関が連携して情報モラル教育を充実させます。
- (5) 越生町ならではの地域資源や人材を活用し、郷土を愛する心や創造力を育成します。

健やかな体を育みたくましくがんばり抜くこどもたち

- (1) 小学校1年生から中学校3年生までを通して、発達段階に応じた授業を展開し、体力の向上を目指します。
- (2) 心身ともに健康で、運動好きなこどもの育成を目指します。
- (3) めあてをもって、仲間とともにがんばり抜くように指導します。
- (4) 学校と家庭が連携し、運動・食事・睡眠などの規則正しい生活習慣を身に付けられるよう指導します。
- (5) 学校給食を核に、学校・家庭・地域が連携し、こどもたちの望ましい食習慣を育成します。



確かな学力と自立する力

1 小学校1年生から中学校3年生までの9年間を見通して こどもが「できた・わかった」と実感できる授業を展開します。

→ 主体的・対話的で深い学びによる授業実践を全ての教科、小中全学年で実施します。

- 1 めあて……………必要感ある「めあて」をもたせ、こどもの興味関心を引き出します。
- 2 見通し……………こども自身が学習の進め方を考えます。
- 3 協働した学び…自分で考えたり、先生、友だち等と協働したりして学びます。
- 4 まとめ……………学習した内容を全員で共有し、定着を図ります。
- 5 振り返り……………こどもが学習を通しての自分の変容をわかるようにします。

2 学習規律を大切にし、基礎基本の徹底を図り、 学力の向上を目指します。

→ 小学校・中学校で共通意識のもと、学習規律を徹底させます。

●学習の約束（小学校）

- 鉛筆を削っておく
 - 授業の準備をしておく
 - 1分前着席ができる
 - 手はまっすぐだまって挙げる
 - 呼ばれたら「はい」と返事をする
 - 人の話は最後まで静かに聞く
 - 発表は終わるまではっきり言う
 - よい姿勢で授業をうける
- など

●学習の約束（中学校）

- 毎日の授業を大切にする
 - 授業前に必要な物を用意する
 - 忘れ物は授業前に申し出る
 - 3分前行動ができる
 - 呼ばれたら「はい」と返事をする
 - 集中して話を聞く
 - 教科の約束を守る
 - 提出物の期限を守る
- など

→ AIドリル等を活用して、基礎基本を定着させます。



AIドリルによる学習



朝学習の様子



計算力アップ大会の様子



補充学習の様子



越生町マスコットキャラクター
「うめりん」

3

友だちや先生等と協力して学び、
進んで学び続けるこどもを育成します。

自分の意見を元に、友だち、先生、異学年、他校のこども、地域の人、
専門家等との対話の中で、自分とは異なる考えに触れながら学びを深めていきます。



友だちと協力した学習



海外とのオンライン交流



租税教室

4

基礎的・基本的な学力が定着するよう
家庭学習の充実を図っていきます。

「家庭学習・家庭生活のすすめ」を活用し、家庭と連携して取り組みます。

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	中1	中2	中3
家庭学習の 時間の目安	15分 以上	20分 以上	30分 以上	40分 以上	50分 以上	60分 以上	60分 以上	90分 以上	120分 以上

※越生町が示している家庭学習の時間の目安には、宿題・塾を含んでいます。

5

地域と協力した体験活動を通して、自立する力を育成します。

越生町の豊かな自然と教育資源を生かし、体験的な活動を通して、
自ら学び、自ら考え、生きる力の基盤を形成します。



梅もぎ体験



さつまいも掘り



社会体験 3 day's チャレンジ



町めぐり



ヒラタケ栽培



立志発表会

思いやりや感謝の心を持ち 規律ある生活ができる

1 小学校1年生から中学校3年生までを見通し、 系統的・継続的な生徒指導を推進します。

→ 小学校1年生から小学校4年生を「基礎期」、小学校5年生から中学校1年生を「充実期」、中学校2年生から中学校3年生を「発展期」と位置づけ、発達の段階に応じた指導をします。

●小学校1年生～小学校4年生段階

<基礎期>

- 明るいあいさつができる。
- 「ありがとう」が言える。
- 時間を守って生活ができる。
- 人の話を聞き、自分の思いを伝えることができる。
- 使ったものの片付けができる。
- 仲良く生活ができる。

●小学校5年生～中学校1年生段階

<充実期>

- 自分からあいさつができる。
- 自ら気づき、感謝の気持ちを言える。
- 決められた時刻より早く行動できる。
- 相手の思いを受け取り、自分の考えを伝えることができる。
- 身の回りの整理整頓ができる。
- 下級生のお手本となる行動ができる。

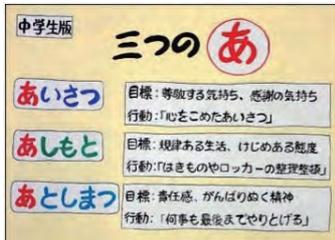
●中学校2年生～中学校3年生段階

<発展期>

- 気持ちの伝わるあいさつができる。
- 集団の一員として思いやりのある行動がとれる。
- 時と場に応じた言葉づかいができる。
- 先を見通した行動ができる。
- 次の活動を意識し、整理整頓ができる。
- 自分の行動に責任をもつことができる。

2 越生町「3つのあ」を推進し、豊かな心を育成します。

→ 学校だけでなく、家庭、地域と共に越生町全体の取組として推進していきます。



越生町3つのあ条例

(目的)

第1条 この条例は、小学生が3つのあに継続的に取り組むことにより、その心をより豊かに育てることを目的とする。

(言葉の意味)

第2条 この条例で使われる言葉の意味は、次のとおりとする。

- (1) 小学生 越生小学校と梅園小学校の児童をいう。
- (2) 3つのあ 第3条で定める「あ」から始まる3つの行いのことをいう。
- (3) 学校等 学校、家庭、地域をいう。

(子どもの行い)

第3条 小学生は、次にあげる「あ」から始まる3つの行いを自ら進んで、継続的に取り組むものとする。

- (1) あいさつ ころをこめたあいさつをし、友達と仲良くする。
- (2) あしもの整理 はきものやロッカーの整理整頓をし、けじめある生活をする。
- (3) あとしまつ 何事も最後までやりとげ、責任をもつ。

(学校の見守り)

第4条 学校等は、小学生の3つのあを取組を一体となって温かく見守るものとする。

附則

この条例は、平成26年12月16日から施行する。

(平成26年度 越生町子ども議会)

越生町子ども議会 あいさつ推進宣言

あいさつは、相手との心の距離を縮め、人間関係を深め、場の雰囲気や和ませる、とても大切なものです。あいさつであふれ、活気があり、人と人とのつながりを大切にす越生町にするために、

ここに宣言します。

- 私は、心をこめて、気持ちのよいあいさつをします。
- 私は、時と場に応じた明るいあいさつをします。
- 私は、だれとでも明るく笑顔であいさつを交わします。

そのために

- 私は、家族や、地域の人にあいさつをします。
- 私は、日頃から礼儀正しくあいさつをします。
- 私は、学校であいさつ運動を推進し、あいさつが響き渡る越生町にしていきたいです。

越生町子ども議会
「あめりん」



令和5年12月20日(水) 越生町子ども議会

3

「チーム学校」で不登校や、いじめ等の問題行動を未然に防止します。

→ いじめや不登校等の複雑な問題を未然防止・解決するために専門性の高いスタッフ（スクールカウンセラー・さわやか相談員・スクールソーシャルワーカー）を活用し、専門性に基づくチーム体制で子どもたちと保護者を支援していきます。



◎スクールカウンセラー

専門的な立場で、子どもや保護者の相談事を聞き、心理面でのケアをします。



◎スクールソーシャルワーカー

問題の解決に向けて、学校や医療機関等と連携し、環境を整えます。



◎さわやか相談員

悩みを気軽に相談し、ストレスを和らげる第三者的存在です。

4

学校・家庭・関係機関が連携して情報モラル教育を充実させます。

→ 日々の教育活動や情報モラル教室を通して、インターネットとの付き合い方を学びます。

→ 県からの情報等を学校・家庭で共有し、子どもたちの健全育成に努めます。



親子スマホ・ネット安全教室の様子



中学校の情報モラル教室の様子



越生町マスコットキャラクター「うめりん」

5

越生町ならではの地域資源や人材を活用し、郷土を愛する心や創造力を育成します。

→ 森林教育やふるさと教育を通して、越生町の自然や歴史を知り、郷土愛を育みます。



森林教育



梅干しづくり



ふるさと教育

健やかな体を育み、 たくましくがんばり抜く

1 小学校1年生から中学校3年生までを通して、
発達段階に応じた授業を展開し、体力の向上を目指します。

学校体育の目標「豊かなスポーツライフの実現」

<低学年>

- 運動遊びの楽しさに触れるようにします。
- 運動遊びを工夫して行えるようにします。
- 各運動につながる基本的な動きを身に付けることができますようにします。

<中学年>

- 運動の楽しさや喜びに触れ、最後まで努力する態度を育て、日常生活に生かせるようにします。
- 進んで活動を振り返り、活動を工夫して、運動の楽しさを広げることができるようにします。
- 運動の基礎を育み、基本的な動きや技能を見つけることができますようにします。

<高学年>

- 運動の楽しさや喜びを味わい、自分の最善を尽くして運動する態度を育めるようにします。
- 自分やグループの課題を見つけ、その解決の仕方を工夫できるようにします。
- 各運動の基本的な動きを身に付け、運動に対して自信がもてるようにします。

<中学1・2年生>

- 運動を通して、公正、協力し、健康・安全に留意し、自己の最善を尽くして運動できるようにします。
- 自分の課題を発見し、解決に向け考え、判断できるようにします。
- 運動、体力の必要性について理解し、運動を豊かに行うことができるよう基本的な動きを身に付けることができますようにします。

<中学3年生>

- 運動を通して、公正、協力し、健康、安全を確保して、生涯にわたって運動に親しめるようにします。
- 自分や仲間の課題を発見し、解決に向け考え、判断できるようにします。
- 運動の必要性について理解し、生涯にわたって運動が豊かに行えるよう基本的な技能を身に付けることができますようにします。

2 心身ともに健康で、運動好きなこどもの育成を目指します。



授業風景



新体力テスト



ロードレース大会



越生小運動会



梅園小運動会



越生中体育祭

3

めあてをもって、仲間とともにがんばり抜くように指導します。

自分やグループの課題を明確にし、解決に向け、仲間と協力して運動に取り組む態度を育成します。

4

家庭と連携し、規則正しい生活習慣を身に付けられるよう指導します。

学校と家庭が共通意識の下、系統的に生活習慣を確立していきます。

小学校1年生から小学校4年生

- 望ましい生活習慣づくり
 - ・朝食をきちんととる
 - ・しっかり歯を磨き、虫歯を予防する
 - ・9時間程度の睡眠をとる

小学校5年生から中学校1年生

- 望ましい生活習慣づくり
- 基本的な生活習慣の向上
 - ・好き嫌いをなく食べる
 - ・手洗いうがいで病気を予防する
 - ・8～9時間程度の睡眠をとる

中学校2年生から中学校3年生

- 望ましい生活習慣づくり
- 生活習慣の確立
 - ・栄養バランスを考えた食事
 - ・調和のとれた生活と病気やけがの予防

5

家庭・地域と連携し、こどもたちの望ましい食習慣を身に付けられるように指導します。

栄養教諭を中心に自校給食の特性を生かし、地産地消を進め、学校給食を「生きた教材」とし、「食」に対する理解や、望ましい食習慣、地域への関心を高め、食育を推進します。



越生町の給食



栄養教諭による保護者向けの講演

おごせまちこ ぎかい たいりょくこうじょうせんげん 越生町子ども議会 体力向上宣言

体力は全ての活動の源です。私たち一人一人が心身ともに健康で、充実した活力ある生活を送るために、ここに宣言します。

- 一 私たちは、コツコツと体と心をきたえます。
- 一 私たちは、好き嫌いをへらし、バランスのよい食事をします。
- 一 私たちは、規則正しい生活をします。

そのために

- 一 私たちは、体育の授業や外遊びを通して体と心をきたえます。
- 一 私たちは、給食を残さず食べる努力をします。
- 一 私たちは、早寝・早起き・朝ご飯を実践します。

平成30年12月11日(火) 越生町子ども議会

越生小学校・梅園小学校

小・小連携教育

越生小学校



梅園小学校



小・小連携
合同授業
合同行事

越生町の小・小連携は、越生小学校と梅園小学校が、授業・行事・校外活動等、様々な形で連携し、中学校卒業までの9年間の一貫した教育を目標に実施します。

学級活動



梅もぎ体験



合同給食



9年間を見通した小中一貫教育

越生中学校



スポーツ交流会



宿泊学習



修学旅行



6年間交流してきた
越生小学校と梅園小学校の卒業生が
一緒に越生中学校へ